

令和5年1月19日 鈴鹿市立稲生幼稚園

No.7 あかるく たのしい いのうようちえん



こんにちは、稲生幼稚園です。1月10日（火）に、コロナ禍3年目の3学期始業式を迎えました。3学期は、5歳児にとっては小学校入学に向けての期待が高まる時期です。4歳児は、今まで園生活を一緒に過ごしてきた年長児のように、自分たちも大きい組になるのだという気持ちが膨らむ時期です。4月からの新生活に向けて、幼稚園での生活が園児や保護者の方にとって充実した日々となるように、職員一同力を合わせて保育に努めていきますので、今年もよろしくお願ひいたします。



12月には、久しぶりに幼稚園で人形劇鑑賞を行いました。園児たちは、2歳、3歳の頃から新型コロナウイルス感染症の予防のための自粛生活が身についていたためか、目の前で初めて人形劇を見る子がほとんどで、劇団の人の呼びかけにどのように反応したらよいか戸惑う様子が見られました。

また、稲生農地水環境を守る会のご協力を得てクリスマス会も行いました。幼稚園は、感染症予防対策を行いつつ、徐々に日常を取り





戻して幼児期に必要な経験の場を提供できるように努めていきます。また、12月に行いました保護者アンケートの結果では肯定的な回答が多い中、生活習慣面と施設設備の充実に課題があることが分かりましたので、施設面の充実も含めてお子様の成長を支えていけるよう保育の充実を図っていきますので、地域の皆様には引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 令和4年度 稲生幼稚園保護者アンケート調査結果

